

### 世界 YWCA の目的

世界 YWCA の目的は、すべての人々の正義、平和、健康、人間の尊厳、自由、持続可能な環境を達成するために世界中の女性と少女たちの力を結集し、リーダーシップを養成することにある。(世界 YWCA 会則)

### 世界 YWCA のビジョン



世界 YWCA が目指すものは、すべての人に開放された世界であり、そこでは正義・平和・健康・人間の尊厳・自由・環境保護が女性のリーダーシップによって推し進められ持続されている。世界 YWCA はすべての人に等しい価値を認める。このような世界の実現に向け、世界 YWCA は、ボランティア精神・会員運動・多様性。寛容性・相互の敬愛・誠実さ・責務を掲げ、その達成を目指して進んでいく。世界 YWCA は、過去と現在のリーダーたちの忠実な働きにより、その力と結びつきを強められてきた。彼女たちは人類に奉仕することを通して、世界 YWCA の目的を実現している。(世界 YWCA 会則)



### 2035 年目標



2035 年には、1 億人の若い女性と少女が、正義とジェンダー平等を実現し、暴力・戦争のない世界をつくるため権力構造を変革し、すべての女性にインクルーシブで持続可能な YWCA 運動を先導します。

### 2020-2023 成功の条件



私たち全体が共有する目標として、世界 YWCA(世界 YWCA 運営委員会 世界 YWCA、加盟 YWCA および 「主要な取り組み(KI)」のキャンペー  
2035 目標が YWCA 運動の方策・施 と事務局)、加盟 YWCA、YWCA のリ YWCA のリーダーたちが常に高いレ ン・プロジェクトおよび出版物がカスタ  
策・日々の活動に反映されていること ーダーたちが各「主要な取り組み ベルのコミュニケーションと透明性を マイズ・複製可能であり適切で、必要  
(Key Initiative: KI)」を実践し、それに 実践すること に応じて広く応用可能であること  
貢献すること



KI への貢献および成功が 測定可能であること  
すべての KI が YWCA 運動の持続 可能性と活気に貢献し、かつまたは 世界中のコミュニティの少女、若い 女性と女性の生活にポジティブな 影響を及ぼすことを目指すこと  
世界 YWCA および加盟 YWCA は、 KI に関する進捗状況を公式に 少なくとも年に 1 回は報告すること  
YWCA 運動は KI に集中し、 投資するよう自律すること

\* 以下の世界 YWCA 会則の条文は、世界 YWCA、特に世界 YWCA 事務局の責務と明示的・黙示的に関連するものです: 目的(4 条)、機能(5 条)、世界 YWCA 運営委員会・役割(34 条)、世界 YWCA 運営委員会の構成(39 条)および法的地位・本部・署名(80 条~82 条)。2020-2023 世界 YWCA 計画と方策の枠組みおよび予算はこれら会則の権能を反映し、実現させるものです。  
\* 「世界 YWCA」とは世界 YWCA 事務局および世界 YWCA 運営委員会両方の働きとリーダーシップと定義されます。YWCA 運動(YWCA)とは世界 YWCA、加盟 YWCA およびその他の公式な YWCA 団体(地域 YWCA 等)を含む、集団的な運動全体と定義されます。



# STRATEGIC FRAMEWORK 2020-2023

## 2020-2023 世界 YWCA 計画と方策の枠組み



### 「主要な優先課題(SP)」および「主要な取り組み(KI)」2020-2023

#### 優先課題 1: 2035 目標に向けた、優れた運営とガバナンス

主要な取り組み 1(KI 1)	主要な取り組み 2(KI 2)	主要な取り組み 3(KI 3)	主要な取り組み 4(KI 4)
<p>世界 YWCA および加盟 YWCA は、説明責任と YWCA における適切な組織運営と説明責任の基準(SGMA)の遵守の問題に配慮します。</p> <p>YWCA 全体として相互の報告およびコミュニケーションを向上するために行動します。このため、関係者が協働して取り組みを改善し、加盟 YWCA への感謝と奨励を通じて YWCA 運動の強化を目指します。</p>	<p>世界 YWCA は商標と知的財産権の問題に積極的に取り組みます。</p> <p>世界 YWCA は、必要な場合には加盟 YWCA と共に、YWCA の商標と知的財産権の保護を求め、YWCA 運動の持続可能性を強化します。</p>	<p>世界 YWCA は、加盟 YWCA と協働し、YWCA 運動に参加する若い女性リーダーたちの関わり方についてデータを収集し、分析します。</p> <p>世界 YWCA は、若い女性のステークホルダーとしてのあらゆる役割における、若い女性の関わり方に関する量的・質的データを収集・分析し、それに基づいて行動し、YWCA 運動の強化を目指します。</p>	<p>世界 YWCA と加盟 YWCA は会員制度、組織、会則を時代に合ったものに取り組みます。</p> <p>世界 YWCA および加盟 YWCA は、運動体としてまた個別の団体として、回復、持続可能性および存続の問題に配慮します。問題には a)会員制度と組織、b)世界 YWCA 会則と労働規範を時代に合ったものとし、c)加盟費と収益増加および多角化、d)「変革の力」基金と制度の分析および報告、e)協働とコミュニケーション改善のための制度を含みますが、これらに限定されるものではありません。</p>

#### 優先課題 2: 2035 目標に向けた、方策上のパートナーシップとコミュニケーション

主要な取り組み 5(KI 5)	主要な取り組み 6(KI 6)	主要な取り組み 7(KI 7)	主要な取り組み 8(KI 8)
<p>世界 YWCA は、女性運動における YWCA のアイデンティティと得意分野を活かした役割について検討・確認し、立ち位置を探ります。</p> <p>世界 YWCA は、YWCA 運動のエキュメニカル、フェミニスト、草の根に導かれたアイデンティティに関して YWCA 運動および外部のステークホルダーからの活発な提案を受けて、協議プロセスを管理します。そして、強固なブランドアイデンティティを確立し、適切な方策上のパートナーシップの構築を積極的に行い、競争の激しい市場において最適な立ち位置を確立します。</p>	<p>世界 YWCA は、商標と知的財産の問題に取り組みます。世界 YWCA は、女性運動に最大限貢献できるように「運動」の定義を検討・再確認し、採用します。</p> <p>世界 YWCA は、加盟 YWCA と外部のステークホルダーからの活発な提案を受けて、以下を検討します。a)「運動」の定義を時代に合ったものとし、対内・対外的に社会に広め、b)YWCA 運動が従来型の会員制度および関わり方を超えて拡大・適応できるかを探り、c)より広範な女性運動における YWCA の役割を意識的にブランド化します。</p>	<p>「YWCA」(世界 YWCA 運営委員会、世界 YWCA 事務局、加盟 YWCA、その他の公式な YWCA および YWCA の公式・非公式なリーダーたち)は方策上のパートナーとして働きます。</p> <p>世界 YWCA は、公式・非公式を問わず多様な YWCA とリーダーたちと働く新たな方法を示し、投資することで、YWCA 運動の力を最適に活用します。</p>	<p>世界 YWCA および加盟 YWCA は、「ジェンダー平等にむけて権力構造を変革する」という共通の願いを共有する外部の方策上のパートナーを積極的・意識的に求めます。</p> <p>世界 YWCA および加盟 YWCA は、共に方策上の・公式なパートナーシップを、場合によっては同じパートナーシップ団体を求め、複数レベル(国際、地域、国、地方)のパートナーシップ・関係を構築し、より広範な女性運動を強化します。</p>

#### 優先課題 3: 2035 目標に向けた少女、若い女性、女性との関わり方と結集

主要な取り組み 9(KI 9)	主要な取り組み 10(KI 10)	主要な取り組み 11(KI 11)	主要な取り組み 12(KI 12)
<p>世界 YWCA 事務局はリーダーシップとアドボカシーのために「RiseUp!」および「セーフスペース・モデル」プログラムを提供します。</p> <p>世界 YWCA の「RiseUp!」プログラムを、効果的なリーダーシップおよびアドボカシープログラムとして YWCA 内外で再現・拡大します。「セーフスペース・モデル」を、今日的要因を反映し、若い女性のリーダーシップに資するスペースとして役立つよう、また、個人的、社会的、政治的な背景を考慮したものに更新します。両プログラムとも加盟 YWCA で実施し、リーダーシップ養成およびアドボカシーの機会として役立てられるようにします。</p>	<p>世界 YWCA は YWCA フェミニスト・コンサルテーション方法論をまとめ、出版し、改良します。</p> <p>世界 YWCA は、YWCA 運動で使用できるような、再現・カスタマイズ・拡大可能なコンサルテーション方法論を出版します。このフェミニスト方法論は、人権基盤アプローチを反映したもので、若い女性による／のためのデータやストーリーを集め、若い女性たちが規定した問題についてアドボカシーの方法を提供します。</p>	<p>世界 YWCA は多世代リーダーシップガイド／ツールを開発します。</p> <p>世界 YWCA は、2035 目標達成にむけてあらゆる世代の女性の知恵と創造性と力が十分に活かされるように、YWCA 内だけでなく、より広範な女性運動に携わる少女、若い女性、女性が使用できるような多世代リーダーシップガイド／ツールを開発します。</p>	<p>世界 YWCA は YWCA リーダーたちの公式ネットワークおよびサブグループの発展と維持を先導します。</p> <p>世界 YWCA は、多世代のフェミニストリーダーの取り組み強化のために、他の女性の人権運動リーダーたちを含む、YWCA リーダーたちのための公式ネットワークとコミュニティを展開します。</p>